

ドラコビッチ博士が日本初来日

アフガニスタンで唯一の劣化ウラン被害調査。
住民の尿から通常の200倍のウラニウム検出。
現在、イラクでも被害調査を開始。

アフガニスタン戦争での劣化ウラン/ ウランによる汚染・被害の実態 UMRCドラコビッチ博士による調査報告東京集会



絶望的な表情で、腹水に腫れ上がった我が子のお腹をしめす母親。白血病で余命幾ばくもない。こんな子ども達を何人見舞った事だろう。写真 森瀧春子さん 03,6

11/24(休)

18:30~21:00

文京区民センター

(会場費・資料代 1000円)
地下鉄丸の内線 後楽園駅から徒歩3分
都営三田線 春日駅から徒歩0分
JR 中央線 水道橋駅より徒歩10分

ウラニウム医療研究センターUMRCはアフガニスタン戦争での米軍による人体と環境への深刻なウラニウム汚染の実態を解明に取り組んでいます。昨年の2度にわたって現地での科学的調査を行い、アフガニスタン住民の尿から通常の200倍に及ぶ高濃度のウラニウムを検出し、広範囲の人々が深刻な汚染に曝されたことを明らかにしました。

UMRCは現在イラクに現地調査団を派遣し、米英軍によるイラクの劣化ウラン/ウラン被害の調査にも取り組んでいます。この調査も米英の戦争犯罪と汚染の実態を暴く上で極めて重要です。その調査にあたったドラコビッチ博士から直接調査結果について報告してもらおう機会をようやく実現することができました。この機会に是非ご参加ください。

UMRCイラク・ウラン被害調査キャンペーン事務局

吉田正弘 090-5016-3844 e-mail masayo@silver.ocn.ne.jp

会場案内図

東京集会実行委員会

ASIANS PARK、アフガニスタン国際戦犯民衆法廷実行委員会、アラブイスラームの子供たちを助ける会(ジャミール高橋)、イラク国際戦犯民衆法廷、基地はいらない! 女たちの全国ネット、CHANCE! pono2、テロ特措法海外派兵は違憲市民訴訟の会、たんぼぼ舎、ピースニュース、ふくろうの会、劣化ウラン研究会、芦沢礼子、加藤賀津子、小林一朗、倉林正明、斎藤紀代美、阪上武、清水竹人、高瀬晴久、細井明美、山崎久隆
松田卓也 090-4289-6360 e-mail tensaitakuyasan@mail.goo.ne.jp



口座番号 : 00950 - 5 - 264696
口座名 : UMRCイラクウラン被害調査カンパ事務局

UMRCイラク・ウラン被害調査キャンペーン

主催

口座